

天明校区新校準備会だより

天明校区自治協議会、天明校区小中学校 PTA 等で組織する「新校準備会」が発行しています。



第6号

第6回「新校準備会」を開催

第6回新校準備会の概要

1月31日（火）に、天明まちづくりセンターA会議室にて、第6回「新校準備会」を開催しました。各校の校長及びPTA会長、各校区自治協議会会長、周辺保育園の保護者代表の16人が参加されました。

今回は、前回出されたご意見やご質問に対する回答と、令和4年（2022年）12月に策定された基本計画（概要版）の説明が行われました。

今回新たに説明された内容として、義務教育学校を整備する事業手法があります。本事業では「デザインビルド（DB）方式※」を採用します。この方式によって、民間事業者の技術的・経営的能力等を活用できるようになり、より質の高い教育の場を提供することが可能となることが期待されます。また、効率的な業務遂行によって、工期短縮の可能性も出てくるため、天明の子どもたちに、よりよい教育を少しでも早く届けられる可能性も期待されます。

会の中では、工事期間中の児童生徒の学習活動等への支援や、屋上プールの設備、開校準備の期間、閉校後の4小学校の跡地利用等についてのご質問・意見が出されました。

特に、義務教育学校開校に伴って閉校する4小学校の跡地利用に関しては、天明地域の活性化を図り、過疎化、人口の減少に歯止めをかけてほしい、市として本気で取り組んでほしいというご意見が出されました。

民間事業者からのご意見、ご提案をお伺いする手法であるマーケットサウンディングでは、活用方法に関する具体的な提案は、現時点において出ていません。小学校跡地活用については、熊本市ホームページにて常時提案を受け付けることとしています。今後も、他都市での利活用の成功事例を参考にして、天明校区のよりよいまちづくりへの取組を行っていきます。

令和4年度の新校準備会は第6回が最後となります。令和5年度以降もよりよい学校づくりに向けた検討を進めてまいります。

※ 公共が自ら資金を調達し、民間が施設の設計（Design）建設（Build）を一括で行う手法をいいます。

天明義務教育学校整備事業のホームページを新しく作成しました

HOME

天明校区施設一体型義務教育学校整備事業について

最終更新日：2023年1月24日 | 教育委員会事務局 教育総務部 学校改革推進課 TEL：096-328-2708

☎ gakkokai@city.kumamoto.lg.jp 担当課の地図を見る

天明校区施設一体型義務教育学校基本計画の策定

新校準備会について

事業者選定の経緯

HOME

天明校区の小学校4校においては、児童数の減少により、複式学級が継続する学校や、複式学級になるが見込まれる学校があることから、教育環境の更なる充実のために、4小学校と1中学校をひとつにする本市の天明校区施設一体型義務教育学校の設置に取り組んでいます。

また、閉校する「中塚小学校」「鏡池小学校」「奥古閑小学校」「川口小学校」の4小学校の利活用につ



天明義務教育学校に関するホームページをリニューアルしました。

閉校後の小学校施設の利活用に関する提案を受け付ける記事もあります。ぜひご覧ください！

基本計画に対する主な意見・要望

【校舎建設中の子どもたちの活動支援について】

・工事期間中（新校舎建設時と旧校舎解体時）の子どもたちの学習活動への配慮を充分に行ってほしい。体育の授業時や部活動で、天明運動施設の活用ができるように検討してほしい。

【必要諸室について】

・武道場の解体工事に伴って、武道場の利用ができなくなる期間が出てくるので、その間の活動への支援をお願いしたい。

【跡地活用について】

・閉校後の4小学校の跡地活用により、地域を活性化し、過疎化や人口減少に歯止めをかけたいと思っている。基本計画にあるような「ホームページ上において事業提案を常時受け付ける」だけでなく、天明校区を活力ある地域にするための具体的な対策を、市には考えてほしい。

・まちづくりセンターが主体となり、子どもと一緒に天明のまちづくりについて議論するのはどうか。

ご意見やご質問などがありましたら、熊本市教育委員会事務局の指導課または学校改革推進課までお寄せください。

【指導課】

(096)328-2721

【学校改革推進課】

(096)328-2708